

評価対象事業		評価者	福祉総務課長 田中 良一		
健福-01	重点事業	地域福祉推進事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	福祉総務課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針	市民自治	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	健やかで心豊かに暮らせるまちづくりに向け、新たなコミュニティーや仕組みづくりを進めるため。
効果	地域福祉の推進が図られる。

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉団体、地域住民の生活課題に対する取組みへの支援等を行った。 ・地域住民による地域課題の把握と課題解決への取組をすすめるため、地域アセスメント活動を中心とした地域福祉推進活動への支援を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)当初予算		備考
	人口等のデータ	人口	176,466人	176,308人	人口	176,436人	
	世帯数	81,150世帯	81,763世帯	世帯数	82,444世帯		
	事業の対象者数			事業の対象者数			
運営資源状況	決算値(千円)	8,498	3,417	当初予算(千円)	16,545		
	国県支出金			国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源	8,498	3,417	一般財源	16,545		
事業経費運営	人員配置数	0.7	0.7	人員配置数	0.6		
	人件費(千円)	5,394	5,592	人件費(千円)	4,681		
	総事業費(千円)	13,892	9,009	総事業費(千円)	21,226		
	市民1人当りの経費(円)	79	51	市民1人当りの経費(円)	120		
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	4. 市民生活に寄与するが、担い手として、国・県・民間等での実施も可能
有効性	事業の成果は得られているか	1. 成果は出ておらず、改善が必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する				事業へ統合

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	地域福祉計画策定支援業務は策定年度(令和元年度)のみ予算規模が大きくなるが、策定後は、進行管理のみとなるため予算規模が現状維持とする。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<p>少子高齢化が著しく進展する将来を見据え、誰もが地域で安心していきいきと暮らしていくことが出来るよう、福祉活動団体、専門機関等や庁内関連課等との連携を進めつつ、地域が抱えている課題について、より包括的な支援体制を構築する必要がある。</p>
-------------------	--

平成30年度(2018年度)事業実施にあつての課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 福祉的課題を中心としながらも他分野の問題も含まれる複合的課題について、市社協に配置されている生活支援コーディネーター(対高齢者)、地区担当者等さまざまな人材と有機的につながり、地域の課題解決に向けた調整を円滑に図られるよう運用を進めていく必要がある。 「地域福祉の推進」について市民活動部の「地域コミュニティの活性化」と連携し、調整を進める必要がある。 社会福祉法の改正により策定が努力義務化された地域福祉計画について、行政計画としてどのように定めていくのか検討する必要がある。 	
課題解決のために行った平成30年度(2018年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> 地域福祉の推進にあたり、福祉以外の分野も含めたより包括的な地域づくりの必要性について、庁内関係課と協議し、課題を共有化した。また、包括的な地域づくりのための新たな体制構築に向けて試行地域の選定等の議論を行った。 本市の地域福祉計画は、ささえあい福祉プランとして平成27年度から鎌倉市社会福祉協議会の地域福祉活動計画と一体として策定してきたが、社会福祉法の改正を受けて、行政計画としての位置づけを明確にし、福祉分野に止まらず共生社会実現に向けた計画として策定するべく、地域福祉活動計画とは別に平成31年度中に策定することとし、その準備を行った。 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 地域における様々な課題の解決を図るため、地域にある協議体や専門職等の連携を進める必要がある。そのための体制構築や人材の確保が喫緊の課題である。 鎌倉市社会福祉協議会が進めるアセスメント事業と市が取り組んでいる大船地域づくり会議の現状を把握し、整理を行う必要がある。 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	ボランティア登録者数(平成30年度)(※人口比で割り返し)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	秦野市	茅ヶ崎市	平塚市				
他市実績	1675人	1,896人	5,488人	945人	1,342人				

比較事項	ボランティア登録団体数(平成30年度)(※人口比で割り返し)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	秦野市	茅ヶ崎市	平塚市				
他市実績	63	57	113	31	75				

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	<p>ボランティア登録者数、登録団体数ともに近隣他市と比較し少ないとはいえないが藤沢市や秦野市と比べると少ない現状にある。地域福祉の推進においてボランティアは必要不可欠な存在であることから、今後もボランティア登録者数の増加につながるよう取組みを進めていく。</p>
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ボランティア登録団体数					単位	件	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
ボランティア登録数を把握し、地域福祉の推進を図るため	目標値	-	-	-	60.0	65.0	65.0			
	実績値	-	-	50.0	63.0	63.0				
	達成率	-	-	-	105.0%	96.9%				

指標の内容	ボランティア登録者数					単位	人	指標の傾向	↘	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)			
ボランティア登録数を把握し、地域福祉の推進を図るため	目標値	-	-	-	1,300.0	1,700.0	1,700.0			
	実績値	-	-	1,296.0	1,680.0	1,675.0				
	達成率	-	-	-	129.2%	98.5%				

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	<p>地域福祉の推進にあたり、ボランティア活動の活性化は必須であるが、平成30年度は前年と比較し減少した。今後地域福祉計画の策定や、地域福祉推進事業の推進により、ボランティア登録者数等の増加を目指す。</p>
-----------------------	--